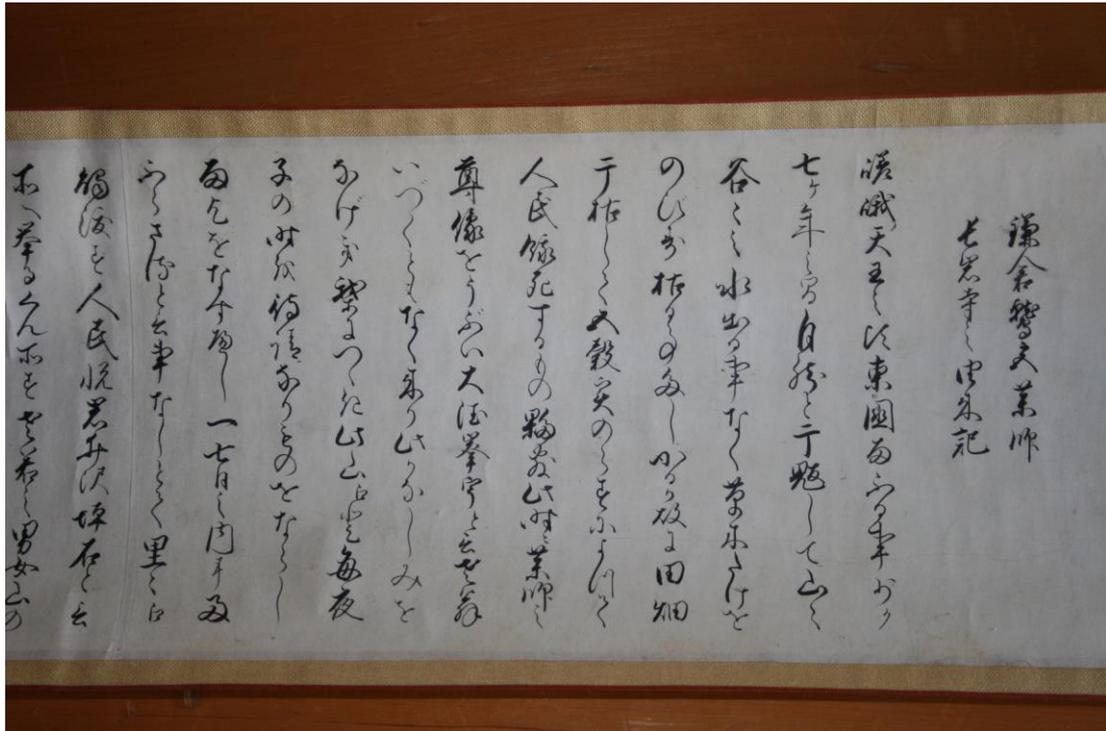


# 田村市指定有形文化財

## ちょう がん じ ゆ らい き 長 岩 寺 由 来 記



正しくは「鎌倉鷲宮薬師長岩寺之由来記」と題された、応保2（1162）年の銘は入っている長さ約2尺の巻物。

「時は、嵯峨天皇の頃。東国に大旱魃があり、この地に薬師尊像を背負った大徳峯宇という老翁が現れ、里民が翁とともに雨乞いをしたところ、大雨が降り、みな大いに喜んだ。その後、この翁が居た跡に龍頭山長岩寺を建立した。云々」（以上要約）

その場所を、古老によれば通称 陣場山入口（旧都路第二中学校入口）付近にあったといわれています。